

長崎県地学会誌

第 59 号

1995

目 次

日曜地質巡検会記事

小長井町のASO-4と山茶花高原のスコリア……………阪口 和則・高嶺 忠彦… 1
東彼杵町中山付近の地質とボーリングコア（嬉川内、中山）の検討

……………古川俊太郎・阪口 和則・永濱 伸也… 7

東彼杵町千綿川付近の地質とボーリングコア（いこいの広場）の検討

……………古川俊太郎・阪口 和則…11

平成7年度研究発表会講演要旨……………17

抄 録

NESA Abstracts Nos.118-120 ……………22

追 悼

林 徳衛先生のご逝去を悼む……………鎌田 泰彦…23

小柳孝夫さんのご逝去を悼む……………阪口 和則…27

長崎県地学会記事……………29

平成6年度会務報告

平成6年度一般・特別会計報告

会員の動静

平成7年10月

長崎県地学会

長崎県地学会 平成7年度総会・研究発表会

日時：平成7年6月25日（日）10：25～16：20
会場：長崎大学教育学部11番教室

【午前の部】 総会司会：松尾 司（長崎北陽台高）
開会のことば……………榮岩吉郎（佐世保市教育長）
研究発表

座長：白石成美（長崎東高）・坂田輝行（諫早高）（○印は発表者）

1. 水無川・中尾川沖における土石流堆積物の粒度組成
……………○近藤 寛（長崎大・教育）・熊本勇一郎（島原第三小）・山下 和博
2. 地形学的に見た島原半島の火山構造発達史（島原カルデラの提唱）
……………寺井邦久（島原高）
3. 雲仙火山の火山麓扇状地 扇端部に分布する阿蘇火砕流堆積物
……………○田島 俊彦・竹下 壽
4. 雲仙火山の火山麓扇状地 扇端部に分布する阿蘇4火砕流堆積物中の黒曜石
～黒色安山岩質砕積物について……………○竹下 壽・田島 俊彦
5. 大村の活断層……………○阪口 和則（大村高）・高嶺 忠彦
6. 多良岳（黒木地域）の熱水変質を受けた岩石について
……………○迎 満康（佐世保北高）・阪口 和則（大村高）
7. 西彼杵層間瀬層におけるプロトプテルムの産出について
……………○河野 隆重（河野技術調査）・河野 昌子・河野 重範・河野憲二郎

【午後の部】 総合司会：堀口 承明

(1) 長崎県地学会平成7年度総会

議長：小田忠昭（長崎地区理事）

1. 会長あいさつ……………鎌田泰彦（長崎県地学会会長）
2. 議事……………別紙

(2) 研究発表

座長：阪口 和則（大村高）・迎 満康（佐世保北高）

8. 佐世保市黒島の大岩脈と水資源・石材業の現状……………鎌田泰彦（長崎大・名誉教授）
9. 1874年12月の金星日面経過観測 —アメリカ観測隊のダビッドソン点—
……………原口孝昭（県教育センター）
10. シューメーカー・レビー第9彗星の衝突による木星面の変化
……………松本直弥（西海地研株）

休憩

(3) 特別講演

九州大学理学部附属島原地震火山観測所 助教授 理学博士 清水 洋 先生
演題

『兵庫県南部地震と九州の直下型地震』

〔講師紹介 鎌田泰彦（長崎県地学会会長）〕

開会のことば……………石川直衛（長崎総合科学大附高）

【懇親会】 「平和軒」（長崎市住吉町 ☎0958-45-4722）